

Q：ご飯をわざと投げたりします。（1歳6か月）

白ご飯のみではなかなか食べないのでふりかけや丼ものにするのが多くなる。それで良いのか？（1歳9か月）

実家に行った時に、遊び食べ・歩き食べを注意された。家だと上の子もいるので食べてくれば大バンザイと思って食べさせる時もある。なるべく一緒にもちろん座って食べる！聞き流せば大丈夫？（1歳3か月）

A：ご飯をわざと投げるのは、自我が芽生えイヤイヤ期にはいつてくるので、自分でできないことで癇癪を起すことがあり、その一つかと思えます。この時期になるとスプーンやフォークを使うようになり、食べ物をすくってもうまく入らずこぼしてばかりでイライラして手づかみになったりします。（そこでポイとなったりするのかな）子どもが頑張っている時には、手を添えて食べたと思うようにしていけるとよいですね。食べることができたなら「上手ね」「すごいね」などとたくさん褒めてあげましょう。褒められる喜びから新たな“やる気”が生まれます。

食べむらもある時なので、ふりかけやどんぶりにする工夫でもよいと思いますが、時期によって食べられるものも出てくるので、諦めないでいろんなものを「おいしいね」と一緒に食べましょう。その時食べなくても大人が美味しかった！と食べることでその気になることも多いと思います。

遊び食べを注意された件は、この時期アルアルでお家でお母さんが考えて向き合っているのだから聞き流して大丈夫だと思います。皆さんどうですか？

Q：すぐちんちんを触る。（1歳8か月）

室内での過ごし方、遊び方（2歳0か月）

A：おむつを替える時に触るのかな？替える時だけならそんなに気にしないでよいと思います。気になるようなら替える時に歌いながら手を取って遊び、その隙にさっとおむつを替えてしまえばどうでしょう。気持ちが他に移るとなくなってくると思います。室内での過ごし方遊び方は、どんな遊びかは子どもの好きなものでよくて、電車やミニカー、恐竜やヒーロー、ままごとやブロックなどいろいろですね。基本は好きなもので遊ぶ中で声を掛けたり、一緒に遊びやりとりの時間をとってあげたりするとよいかと思えます。DVDや動画など子どもたちもよく観ていますが、それは好きというよりも刺激的なのかもしれません。観ていると次々画面が変わっていき観ているだけで楽しめます。自分で動かしかかわっていく力をつけるには人が介入していくことが必要です。一緒に過ごし、共感することで興味が広がり意欲につながっていくと思います。

また、お手伝いなどもお願いして、できたやれるなどという気持ちや役に立っているなどという気持ちが心の成長に繋がっていきます。

ただ、いつもびったり一緒にいるという意味ではなく、そんな気持ちでかかわれるとよいので、そんな場面を作ってあげられるとよいと思います。